



きらり輝く！



五霞町から全国へ きらり輝く若い力

花崎徳栄高等学校3年の宮崎可純さん（五霞中学校卒業）が、8月8日から11日、21世紀の森体育館（沖縄県）において開催された第46回全国高等学校空手道選手権大会に出場し、女子団体組手で3位、女子個人組手で5位に輝きました。

また、全国大会出場を決定付けたインターハイ県予選大会（深谷市総合体育館（埼玉県）開催）においては、女子個人組手、女子団体組手で見事、優勝に輝きました。



下段左から二人目：全国大会で表彰を受ける宮崎さん

インタビュー

○きっかけは兄を真似して

通っていた五霞幼稚園の空手教室で、先に兄が空手を習っており、自分もやりたくなって空手を始めました。

その後は、どんなはまり、強化クラスに入り、練習に励みました。

○「楽しかった」と「感謝の気持ち」を感じられた全国大会

全国大会を経験してみて「楽しかった」という思いが一番強いです。

また、厳しい練習をともにしてきた仲間と今まで指導いただいた監督、そして、全国各地応援に駆けつけてくれた両親、みなさんに感謝の思いでいっぱいです。

○今後も…

今後空手を続けていき、空手を通して、多くの人と交流できることを願っています。



宮崎 可純さん

幼稚園から空手を始め、道場に通いながら練習に励み、五霞中学校1、2年生のとき、全国中学校空手道選抜大会、中学校3年生のとき全国中学生空手道選手権大会に出場、また、高校進学後も数多くの大会に出場され、好成績を収めている。